



2023年調査※1※2



電子契約から電子取引へ 真のDXは、取引すべての電子化から始まる

CONTRACTHUB
@absonne



※1 CONTRACTHUB@absonne、FINCHUB@absonne、KENCHUB@absonneが対象

※2 「ITR Market View : ECサイト構築/CMS/SMS送信サービス/電子請求書サービス/電子契約サービス市場2023」の「電子契約サービス市場：ベンダー別売上金額推移およびシェア（2021～2023年度予測）」

CONTENTS 目次

■ 電子契約から電子取引へ

- 電子契約と電子取引の違い
- 電子取引の導入により解決できる課題
 - ① 全取引の一元管理
 - ② コンプライアンス強化
 - ③ 電子帳簿保存法への対応

■ 課題を解決するCONTRACTHUBとは

- CONTRACTHUBで実現する電子取引
- CONTRACTHUBを適用できる契約・文書
- CONTRACTHUBが対応する署名の種類

■ CONTRACTHUBの特長

- 豊富な標準機能により多様なパターンへ対応可能
- 契約（案件）単位での管理
- 属性項目の設定により文書管理を容易に
- プロセスの可視化により遂行率向上
- 基幹システムとの連携によりDXへ寄与

■ 導入実績

- 事例① 建築設備工事会社における基本契約、見積もりから請求までの電子化
- 事例② 部品製造会社における検収書および請求書処理の自動化
- 事例③ IT会社におけるAgileWorks（社内稟議WF管理システム）との連携
- 導入実績

■ ご検討に向けて

- 専門性のある組織
- 製品ラインナップと料金体系
- 会社概要

電子契約から電子取引へ

電子契約と電子取引の違い

近年ではペーパーレス化やDXの推進により、企業活動において取り交わされる文書の電子化は必然といえるようになりました。しかし、紙の契約書を電子化する「電子契約」のみにとどまっている企業が多いのも実情です。

企業が真のDXを実現するためには、電子契約のみならず、取引すべての電子化が重要です。取引の電子化によって従来の業務課題を解決できれば、生産性が飛躍的に向上し、真のDXにつながると考えられます。

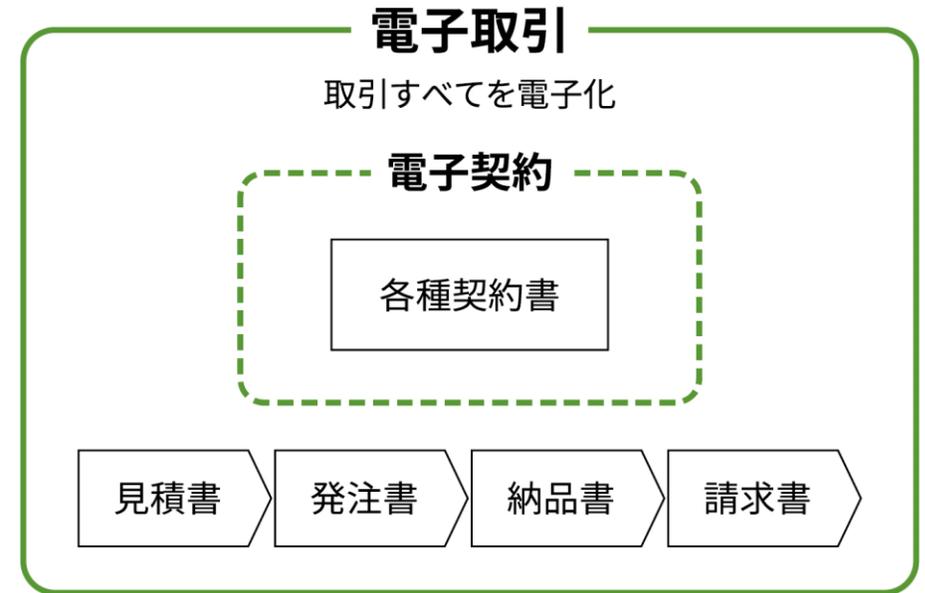
電子契約

契約（契約書、ハンコ、サイン）を電子化すること※

電子取引

- **取引文書の電子化** 各種契約書から見積書・発注書・請求書など、取引に関する文書を電子化すること
- **授受の電子化** 取引情報の授受を電磁的方式により行うこと
- **管理の電子化** 取引のプロセス管理を電子的に行うこと
- **保存の電子化** 取引に関わる情報を電子化して保存すること

※ 電子契約に関する法律上の定義は現在（資料制作時点）ありません。あくまで本資料内における整理です。



電子取引の導入により解決できる課題

①全取引の一元管理

従来のメールなどでのやり取りでは、取引ごとに発生する文書と取引プロセスを各部署が個別に管理していたため、全社的に把握することは非常に困難でした。電子取引を導入することで、すべての取引を一元管理できるようになり、全社的に取引文書と取引プロセスを把握することが可能になります。

課題

- 文書と取引プロセスの個別管理
- 部署/部署間×協力会社/顧客の混在

契約/発注元



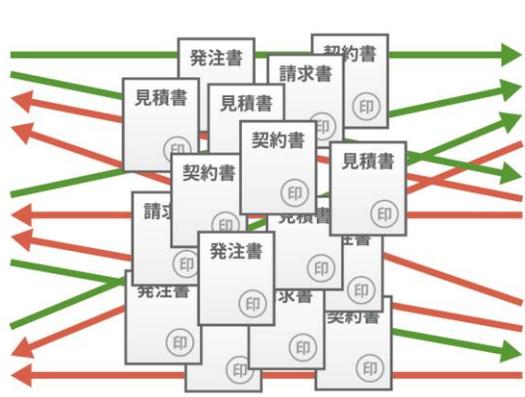
A事業部



B事業部



C事業部



契約/発注先



協力会社D



顧客E



協力会社F



電子取引による課題解決

- 文書と取引プロセスの一元管理
- 部署/部署間×協力会社/顧客の管理

契約/発注元



A事業部



B事業部



C事業部

電子取引



契約/発注先



協力会社D



顧客E



協力会社F

②コンプライアンス強化

取引文書を個別管理していると、授受すべき文書の抜け漏れや、交換順序の間違い、文書確認の遅延が発生しやすいという課題がありました。

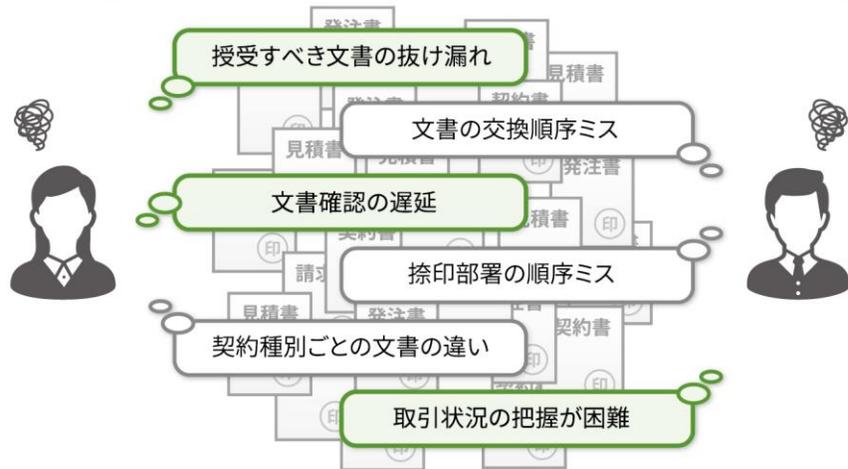
電子取引では、契約種別ごとに必要な文書や交換順序を定義できます。文書の抜け漏れや遅延を防止し、コンプライアンス強化につながります。また、取引プロセスを全社的に把握できるため、BCP対策としても有用です。

課題

- 必要な文書の抜け漏れが発生
- 文書の交換順序の間違いや遅延の発生

契約／発注元

契約／発注先

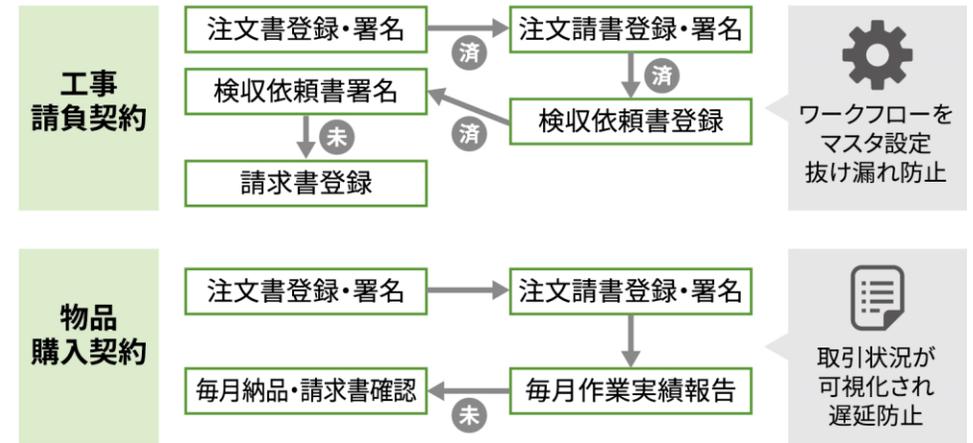


電子取引による課題解決

- 契約種別ごとにフローを定義し抜け漏れ防止
- 契約ごとの取引プロセスの可視化

契約／発注元

契約／発注先



③電子帳簿保存法への対応

電子帳簿保存法では、2022年（令和4年）1月1日以降、電子的に授受した取引文書についてはデータとして保存しなければなりません。契約/発注元、契約/発注先のそれぞれが、電子帳簿保存法の要件を満たす形で保存を行う必要があります。

※ただし、2022年（令和4年）1月1日から2年間は、一定の要件下で、紙での保存が認められています。

電子契約サービスを利用していれば対応済？電子帳簿保存法のポイントを確認しましょう。

要件概要

①保存場所	②保存期間	③データの真実性を担保する措置	④保存要件
<p>データの送信側/受信側のそれぞれが、納税地、または、事業所その他準ずる場所に保存する。なお、納税地などで出力ができれば、サーバは、別の場所であっても良い。</p>	<p>法人税法 施行規則 第59条 起算日から 7年間</p>	<p>下記の措置のいずれかを行うこと。 ①タイムスタンプが付された後、取引情報の授受を行う。 ②取引情報の授受後、速やかにタイムスタンプを付すとともに、保存を行う者、または、監督者に関する情報を確認できるようにしておく。 ③記載事項の訂正・削除を行った場合に、これらの事実および内容を確認できるシステム又は記載事項の訂正・削除を行うことができないシステムで取引情報の授受および保存を行う。 ④正当な理由がない訂正・削除の防止に関する事務処理規程を定め、その規程に沿った運用を行う。</p>	<p>見読性の確保 ディスプレイ、プリンタなどを備え、画面・書面に整然とした形式、明瞭な状態で速やかに出力ができること。 検索機能の確保 「取引年月日」「取引金額」「取引先」での検索ができること。 関係書類の備え付け システム概要書、操作マニュアルなど関係書類の備え付け。</p>



電子帳簿保存法に対応した電子取引サービスを導入することで、確実な法対応が可能！

課題を解決するCONTRACTHUBとは

課題を解決するCONTRACTHUBとは

CONTRACTHUB@absonne（以下、CONTRACTHUB）は、あらゆる取引の電子化をサポートするクラウドサービスです。
2013年サービス開始された電子契約のパイオニアで、従業員規模1000人以上において7年連続シェアNO.1を獲得しています。



※1 CONTRACTHUB@absonne、FINCHUB@absonne、KENCHUB@absonneが対象

※2 「ITR Market View：ECサイト構築／CMS／SMS送信サービス／電子請求書サービス／電子契約サービス市場2023」の「電子契約サービス市場：ベンダー別売上金額推移およびシェア（2021～2023年度予測）」

CONTRACTHUBで実現する電子取引

CONTRACTHUBは、大量の取引にも対応できる文書管理や、取引プロセス管理、フロー管理など、豊富な機能を標準搭載。導入企業の要件に合わせて細かい設定が可能です。



CONTRACTHUBを適用できる契約・文書

CONTRACTHUBはさまざまな契約に対応しており、関連する取引文書の電子化が可能です。
業種や業務内容を問わずに幅広くご利用いただけます。

CONTRACTHUBを適用できる契約の例

機密保持契約

業務委託契約

準委任契約

請負契約

雇用契約

派遣契約

賃貸借契約

保証契約

etc.

CONTRACTHUBで授受できる取引文書の例

見積書

注文書

注文請書

注文仕様書

検収書

請求書

納品書

重要事項説明書

etc.

CONTRACTHUBが対応する署名の種類

CONTRACTHUBは「当事者署名型」「事業者署名型」の両方に対応しています。

<当事者署名型>

利用者本人の電子証明書が必要

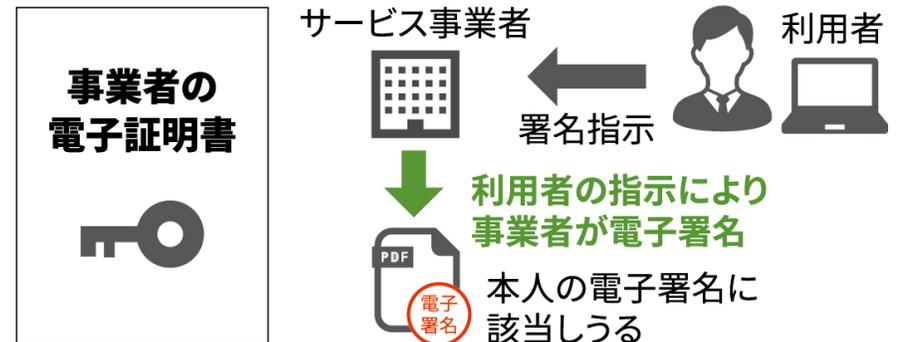
利用者が認証局による身元確認と署名鍵の交付を受け、
交付された本人の電子証明書を利用して電子文書に電子
署名を行う方法。



<事業者署名型>

利用者本人の電子証明書は不要

利用者がサービス提供事業者へ電子署名の指示を行い、
その利用指示に基づいてサービス提供事業者が事業者自
身の電子証明書を利用して電子署名を行う方法。



CONTRACTHUBが対応する署名の種類

CONTRACTHUBは5種類の署名タイプを文書ごとに使い分けて設定することが可能です。

5種類の署名タイプ

国土交通省 建設業法技術的基準の適法性確認済み

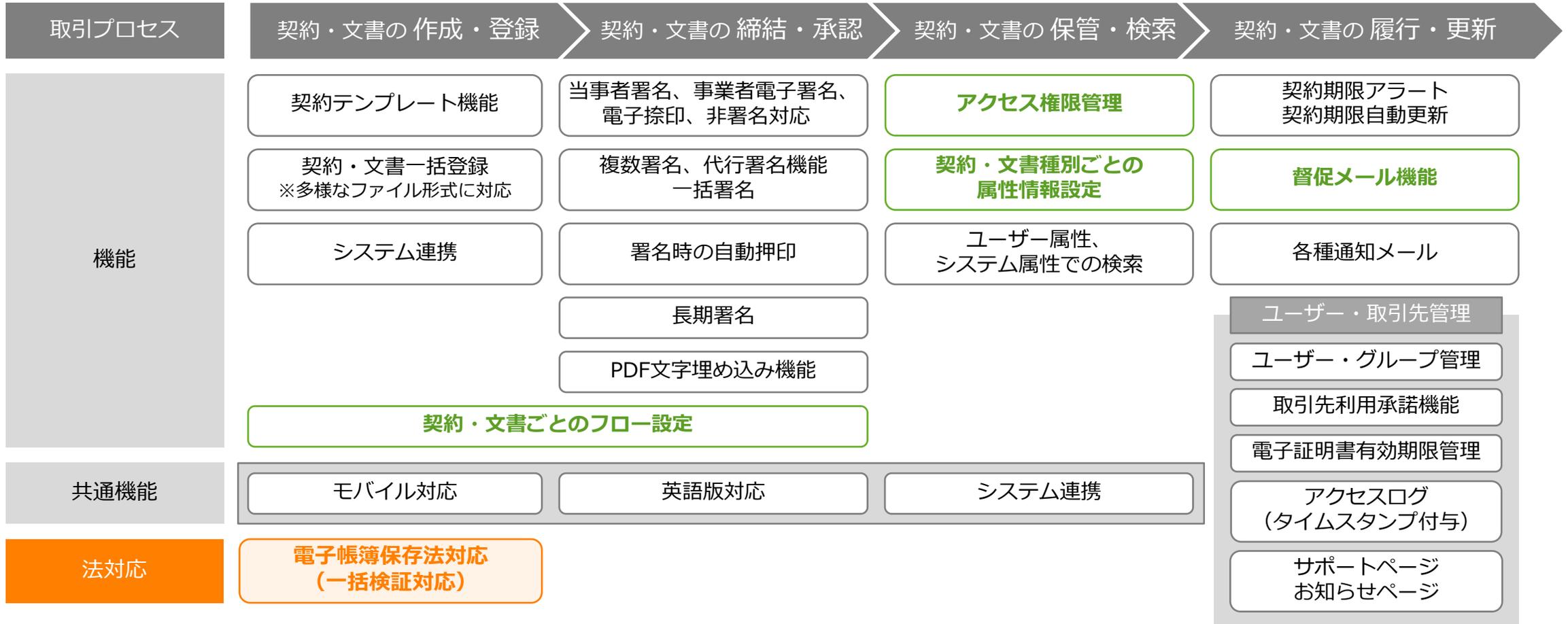
	非署名	電子捺印	事業者署名型署名 (1 認証認証)	事業者署名型署名 (2要素認証)	当事者署名型署名
文書登録料	20円/文書	50円/文書	100円/文書	150円/文書	200円/文書
利用者ごとの電子証明書登録	不要	不要	不要	不要	必要
・取引相手の身元確認	利用者が実施	利用者が実施	利用者が実施	利用者が実施	電子証明書の認証局が 身元確認
・メールおよびSMSの受信設定	不要	不要	メール受信が必要	メールおよび SMS受信が必要	不要
・サービス利用者が契約者である ことの確認 (なりすまし対策)	—	—	△ ログイン認証に加え、 別途本人認証手段が必要	○ 2要素認証で担保	○ ログイン認証とPINコードに よる2要素認証で担保
PDF単体での非改ざん・時刻証明 *1	×	○ (最長10年)	○ (長期検証可)	○ (長期検証可)	○ (長期検証可能)
PDF単体での署名者の情報記録 *1	×	×	○ 署名情報に記録	○ 署名情報に記録	○ 署名情報に記録
印影付与	×	○	○	○	○

*1: CONTRACTHUBでは、システム機能として文書の改ざんや削除を不可とした上で、文書の登録者や承認者のユーザーIDなどの記録が保持されています。

CONTRACTHUBの特長

豊富な標準機能により多様なパターンへ対応可能

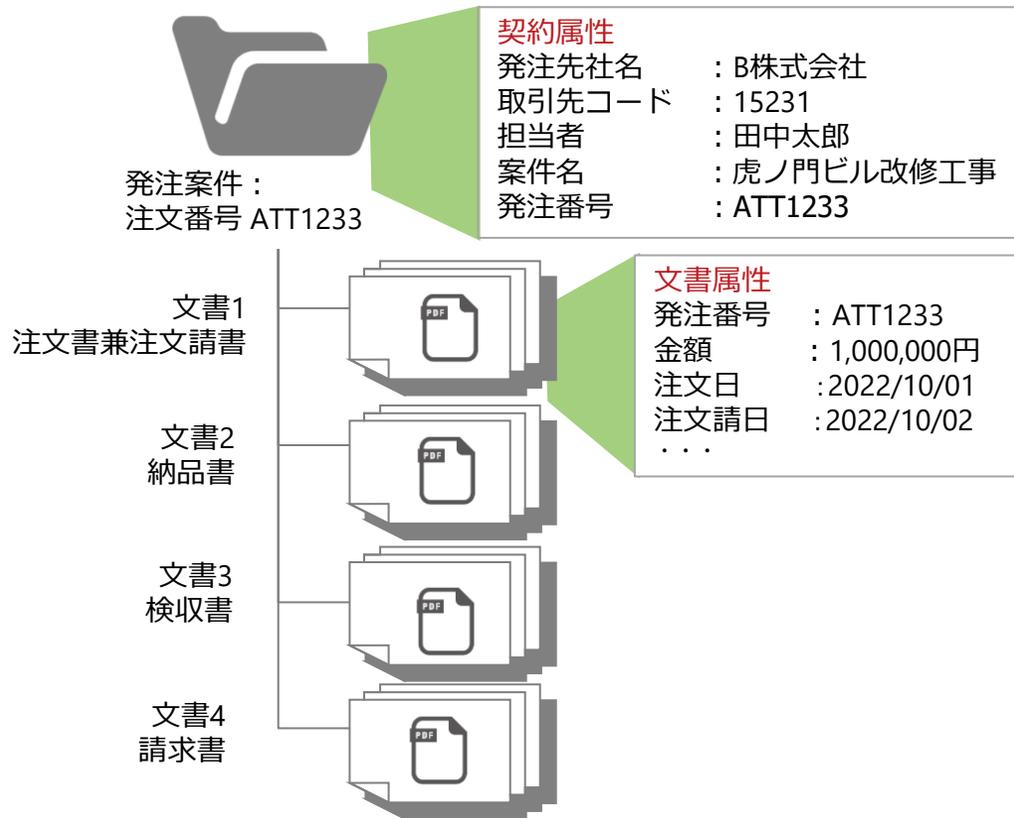
取引の電子化に必要な多数の機能を提供しているため、部門を横断して全社展開が可能です。



契約（案件）単位での管理

CONTRACTHUBのデータベースは、「契約」と「文書」の2階層で構成されています。

業務ごとに「契約フロー」を作成し、その中で、どのような文書を登録するか、どのような順番で登録するか、承認／捺印／電子署名は誰がどの時点で行うか等の、文書情報や文書フローを設定します。これにより、案件ごとの管理・確認ができます。



契約検索画面（案件の検索）

検索条件

契約種別: ★工事請負契約 | 取消状態: 指定なし 未取消 取消要求中 取消済

契約状態: 登録済み 選択してください | 契約名: [] 部分一致

契約開始日: [] ~ [] (YYYY/MM/DD) | 契約終了日: [] ~ [] (YYYY/MM/DD)

取引先名: [] 部分一致 | 登録日時: 2019/10/16 ~ 2019/10/16 (YYYY/MM/DD)

契約No: [] 完全一致 | 社内管理No: [] 部分一致

検索

検索結果

対象件数: 全3件 | 1~3件を表示 (1/1頁) | 先頭 | 前ページ | 次ページ | 末尾

契約種別	取消状態	契約名	サービスオーナー
★工事請負契約	未取消	@@駅改装工事	0_購買部
★工事請負契約	未取消	▲▲駅改装工事	01_購買部
★工事請負契約	未取消	○○駅改装工事	01_購買部

CSV出力 文書の登録状況を含む

対象案件選択

案件内の文書一覧

登録文書一覧 + 取消済み文書も表示

対象件数: 全9件 | 1~9件を表示 (1/1頁) | 先頭 | 前ページ | 次ページ | 末尾

文書名	文書状態		ダウンロードファイル名	登録日時	日付	金額	社内管理
	SO	取引先					
見積依頼書	<input checked="" type="checkbox"/>		[Sample]見積依頼書.xls	2019/10/16 17:36:59	2019/10/01		
見積書		<input checked="" type="checkbox"/>	[Sample]見積書.pdf	2019/11/01 15:20:48	2019/10/02	2,000,000	
注文書兼注文請書	<input checked="" type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	[Sample]注文書兼請書.pdf	2019/10/16 17:40:04	2019/10/07	1,000,000	
【変更】注文書兼注文請書	<input checked="" type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	[Sample]注文書兼請書.pdf	2019/10/16 17:40:42	2019/10/08	1,500,000	
【変更】注文書兼注文請書	<input checked="" type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	[Sample]注文書兼請書.pdf	2019/10/16 17:41:32	2019/10/10	2,000,000	
完了報告書		-	[Sample]完了報告書.xls	2019/10/16 17:44:00	2019/10/30		
請求書_10月		<input checked="" type="checkbox"/>	[Sample]請求書.pdf	2019/10/16 17:44:24	2019/10/31	1,000,000	

属性項目の設定により文書管理を容易に

日付・金額といった基本属性だけでなく、要件に沿ったオリジナルの属性項目を100件登録できます。

例えば、既存システムで通常使用されている管理番号を文書に設定することで、文書検索にかかる時間を大幅に削減することも可能です。電子帳簿保存法対応としての保存義務だけでなく、真のDXに向けて必要な文書管理をサポートします。

※さらなる業務効率化のため、基幹システムとの連携も可能です。(P.19参照)

属性項目のマスタ設定画面

属性項目一覧

行追加

削除チェック	項目名	データ型	設定	文字数	必須	項目順	検索項目順	検索結果順	CSV出力順	串刺し検索項目	デフォルト検索項目
<input type="checkbox"/>	登録者ID	テキスト(英数字)	設定	64	✓	13				<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
<input type="checkbox"/>	登録日時	日付	設定		✓	14				<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
<input type="checkbox"/>	最終更新者ID	テキスト(英数字)	設定	64	✓	15				<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
<input type="checkbox"/>	最終更新日時	日付	設定		✓	16				<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
<input type="checkbox"/>	登録者名	テキスト	設定	200	✓	17				<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
<input type="checkbox"/>	最終更新者名	テキスト	設定	200	✓	18				<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
<input type="checkbox"/>	日付	日付	設定		<input type="checkbox"/>	19	7	7	7	<input checked="" type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>
<input type="checkbox"/>	金額	金額	設定	13	<input type="checkbox"/>	20	8	8	8	<input checked="" type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>
<input type="checkbox"/>	注文請日	日付	設定		✓	21	9	9	9	<input checked="" type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>
<input type="checkbox"/>	契約番号	テキスト	設定	100	<input type="checkbox"/>	22	6	6	6	<input checked="" type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>
<input type="checkbox"/>	契約日付	日付	設定		<input type="checkbox"/>	23	23	23	23	<input checked="" type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>
<input type="checkbox"/>	社内管理番号	テキスト(英数字)	設定	10	✓	24	24			<input checked="" type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>
<input type="checkbox"/>	注文番号	テキスト	設定	50	✓	25	25	25	25	<input checked="" type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>

利用者の文書検索画面

文書検索

検索条件

+全て表示

文書種別 契約名 部分一致

契約番号 完全一致 日付 ~ (YYYY/MM/DD)

金額 ~ 取引先名 部分一致

注文請日 ~ (YYYY/MM/DD) 契約日付 ~ (YYYY/MM/DD)

社内管理番号 完全一致 注文番号 完全一致

検索

高度な検索設定が可能

- ・ 契約中の文書検索
- ・ 更新期限が迫った契約検索
- ・ 検索条件組み合わせによる契約や文書検索
- ・ 複数契約の進捗、請求書受領状況などの検索
- ・ 検索結果のCSV出力

プロセスの可視化により遂行率向上

契約ごとに登録された取引文書を一括で管理。各文書のプロセスを可視化し、確認・送付の抜け漏れや遅延を防止します。過去に作成したバージョンも管理されるため、担当者や担当部署が変わっても経緯を容易に確認でき、引き継ぎの手間が軽減されます。これらの機能が、迅速で確実な業務遂行をサポートします。

契約内の文書一覧画面

登録文書一覧 + 取消済み文書も表示

対象件数: 全9件 1~9件を表示 (1/1頁) ◀ 先頭 ◀ 前ページ 次ページ ▶▶ 末尾 ▶▶

文書名	文書状態		ファイル名	登録日時	日付	金額	社内管理
	SO						
見積依頼書	<input checked="" type="checkbox"/>		[Sample]見積依頼書.xls	2019/10/16 17:36:59	2019/10/01		
見積書		<input checked="" type="checkbox"/>	[Sample]見積書.pdf	2019/11/01 15:20:48	2019/10/02	2,000,000	
注文書兼注文請書	<input checked="" type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	[Sample]注文書兼注文請書.pdf	2019/10/16 17:40:04	2019/10/07	1,000,000	
【変更】注文書兼注文請書	<input checked="" type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	[Sample]注文書兼注文請書.pdf	2019/10/16 17:40:42	2019/10/08	1,500,000	
【変更】注文書兼注文請書	<input checked="" type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	[Sample]注文書兼注文請書.pdf	2019/10/16 17:41:32	2019/10/10	2,000,000	
完了報告書			[Sample]完了報告書.pdf	2019/10/16 17:44:00	2019/10/30		
請求書_10月		<input checked="" type="checkbox"/>	[Sample]請求書_10月.pdf	2019/10/16 17:44:24	2019/10/31		

- 文書ごとに、契約/発注元と契約/発注先のプロセスを確認可能
- 電子署名・電子捺印・承認を色分けして表示

文書詳細画面

文書情報

文書種別:	見積書	文書状態:	取引先 電子捺印済(2019/11/01 15:21:48) SO
取消フラグ:	未取消	文書名:	見積書
ダウンロードファイル名:	[Sample]見積書.pdf	変換元ダウンロードファイル名:	[Sample]見積書.xls
登録日時:	2019/11/01 15:20:48	最終更新日時:	2019/11/01 15:21:48
日付:	2019/10/02	金額:	2,000,000
登録者名:	山本三部	最終更新者名:	山本三部

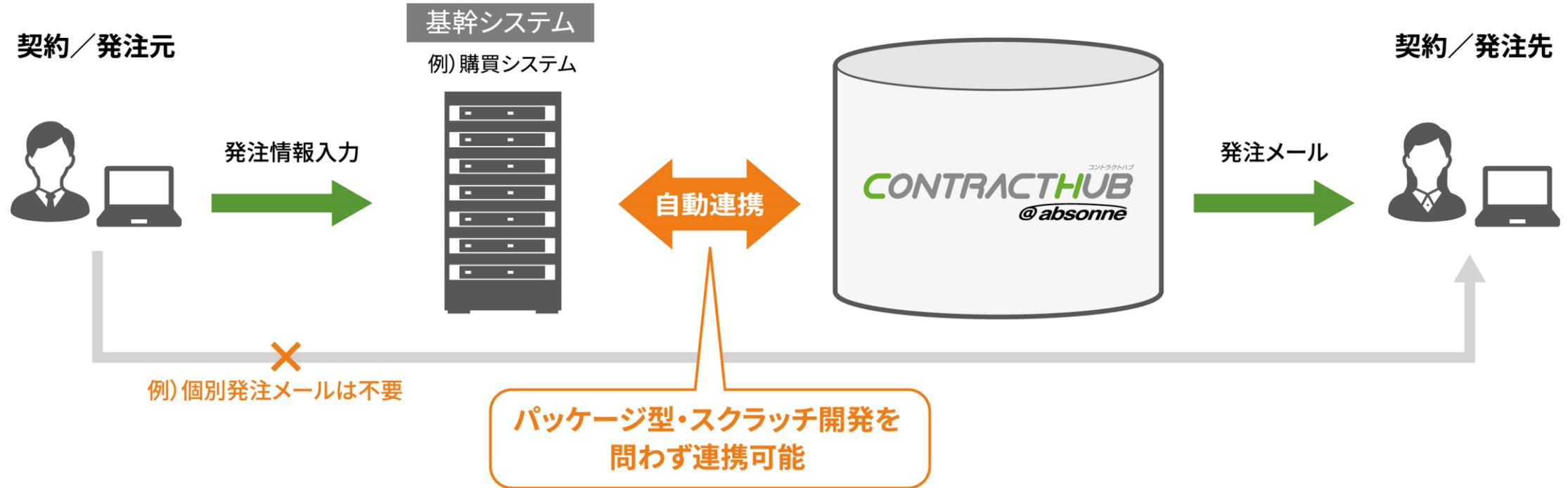
文書バージョン

バージョン番号	文書種別	取消フラグ	文書名	ダウンロードファイル名	変換元ダウンロードファイル名	登録日時	最終更新日時	日付	金額
4 (最新)	見積書	未取消	見積書	[Sample]見積書.pdf	[Sample]見積書.xls	2019/11/01 15:20:48	2019/11/01 15:21:48	2019/10/02	2,000,000
3	見積書	未取消	見積書	[Sample]見積書.pdf	[Sample]見積書.xls	2019/10/16 17:38:49	2019/11/01 15:20:48	2019/10/02	1,000,000
2	見積書	未取消	見積書	[Sample]見積書.pdf	[Sample]見積書.xls	2019/10/16 17:38:13	2019/10/16 17:38:49	2019/10/02	1,500,000
1	見積書	未取消	見積書	[Sample]見積書.pdf	[Sample]見積書.xls	2019/10/16 17:37:47	2019/10/16 17:38:13	2019/10/02	2,000,000

- 文書詳細画面では、過去に作成した古いバージョンの書類も確認可能

基幹システムとの連携によりDXへ寄与

CONTRACTHUBは、現在お使いの基幹システム（パッケージ型・スクラッチ開発）との連携が可能です。基幹システムへの入力内容が連携され、設定に応じて契約・文書の登録、署名、通知などが自動で行われます。ユーザーがCONTRACTHUBにログインしなくても、従来通りの業務で電子取引を実現できます。



導入実績

事例①

建築設備工事会社における基本契約、見積もりから請求までの電子化

建築設備工事会社 契約/発注先2,000社

背景 契約業務（物品購買、請負、委任契約など）が電子化されておらず、紙の文書で行われていたため、管理負荷が大きかった。コンプライアンス対策、ヒューマンエラー発生防止策が必要だった。

対策方針

- CONTRACTHUBを導入し、契約業務を電子化
- 既存のサプライヤーズポータルや基幹システムとCONTRACTHUBを連携して業務を自動化

契約書の締結にCONTRACTHUBを利用。
更新期限を考慮した見直しを行う



基幹システムとCONTRACTHUBの連携で、
見積依頼から請求書受領までを電子化



効果

社員および契約/発注先社員の合計で10,000人が利用。契約の締結、契約内容の確認、過去の契約書の検索参照に活用。契約/発注先との電子化拡大により、印紙代削減、業務のスピードアップ、大幅な業務効率化を達成。

CONTRACTHUBの利用状況（導入から5年後）

- 契約書 約15,000文書/月
- 見積書・請求書 それぞれ約15,000～20,000文書/月

事例② 部品製造会社における検収書および請求書処理の自動化

部品製造会社 契約/発注先2,000社

背景 毎月数千件の検収について、金額と請求書の照合を手作業で行っていたため、作業負荷が大きかった。金額相違による手戻りが発生し、余計な時間がかかっていた。

- 対策方針**
- 既存の購買システムで検収書および請求書を作成し、CONTRACTHUBで契約/発注先へ送付
 - 契約/発注先はCONTRACTHUBで承認。その結果が契約/発注元の購買システムに連携され、支払い処理が行われる
 - 電子化ができない契約/発注先については、紙の文書を併用



効果 仕訳や確認作業にかかる時間を削減。金額相違による手戻りが激減し、業務効率化が実現した。

CONTRACTHUBの利用状況（導入後1年間）

- 検収書および請求書 2,000社の契約/発注先のうち80%が利用

事例③

IT会社におけるAgileWorks（社内稟議WF管理システム）との連携

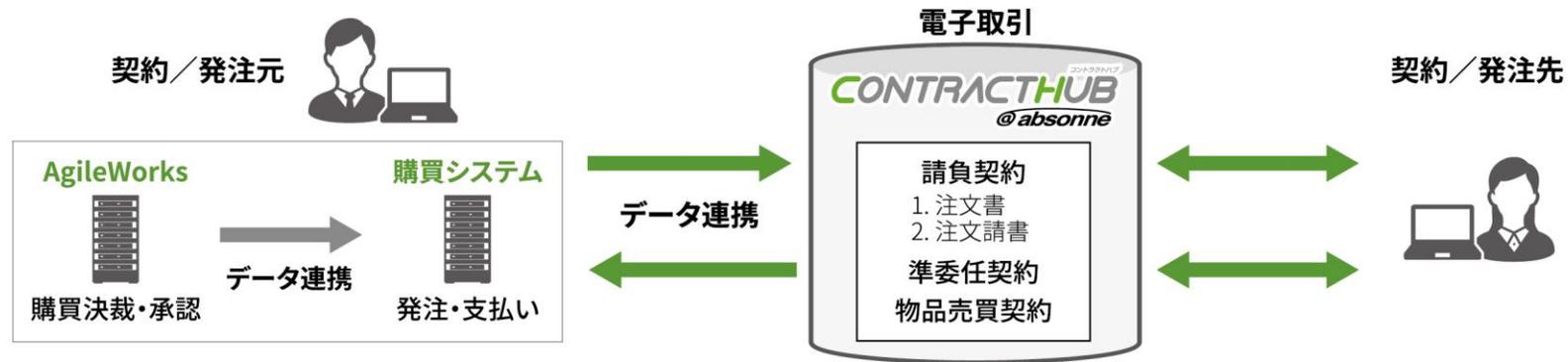
IT会社 契約/発注先200社

背景

事業拡大に伴い、契約件数の急増への対策が急務となっていた。
業務スピードの向上、コンプライアンス強化が経営陣より求められた。

対策方針

- AgileWorks、購買システム、CONTRACTHUBを連携し、購買業務を完全に電子化



効果

決裁起案から契約締結までの期間が20日から10日に短縮され、1人当たりの発注件数が40%向上。入力ミスも低減され、業務スピード向上および効率化を達成した。決裁や契約に関する文書を全社統一ルールで管理してコンプライアンスを強化した。

CONTRACTHUBの利用状況

- (導入から半年後) 契約/発注先の40%、契約件数の60%を電子化
- (導入から5年後) 電子契約件数 1,500件/月

導入実績



2023年調査※1※2



渡辺パイプ株式会社

※1 CONTRACTHUB@absonne、FINCHUB@absonne、KENCHUB@absonneが対象

※2 「ITR Market View：ECサイト構築／CMS／SMS送信サービス／電子請求書サービス／電子契約サービス市場2023」の「電子契約サービス市場：ベンダー別売上金額推移およびシェア（2021～2023年度予測）」

ご検討に向けて

専門性のある組織

CONTRACTHUBでは、専門知識をもつ弁護士、税理士、コンサルタントで構成された専門家集団「Team e-Con」が、法令・制度の急速な変化を随時捉え、対応方針やサービスのあり方等を検討しています。

Team e-Con構成メンバー



宮内 宏
宮内・水町IT法律事務所
弁護士（第二東京弁護士会所属）



袖山 喜久造
SKJ総合税理士事務所
税理士



坂本 真一郎
SKJ総合税理士事務所
税理士



本田 伸孝
株式会社HFMコンサルティング
代表取締役



大泰司 章
PPAP総研



森口 亜紀
アマノセキュアジャパン株式会社
代表取締役社長



斎木 康二
日鉄ソリューションズ株式会社
デジタルテクノロジー&ソリューション事業部
エキスパート



野間 尚子
日鉄ソリューションズ株式会社
デジタルテクノロジー&ソリューション事業部
エキスパート

製品ラインナップと料金体系

CONTRACTHUBシリーズは2013年にリリースされ、電子契約サービスの先駆けとなりました。ユーザー数は間もなく100万人を突破します。業種やBtoB/BtoCなど、企業の要件に沿って多くの製品ラインナップを取りそろえています。

関連サービスとして、金融向けFINCHUB（フィンチューブ）、建設・不動産向けKENCHUB（ケンチューブ）もご提供しています。

業種・業務を問わず幅広く利用できる電子取引サービス

CONTRACTHUB
@absonne

システム連携版

ライトパック

月額費用：6.05万円～ / 署名文書登録料 100円/1文書～

- ※1 プランによって登録料、初期支援費用がかかります。
- ※2 複数署名を行う文書の場合は、料金が高い方の署名文書の登録料になります。
- ※3 登録可能な文書は、非署名ファイル（Microsoft Office文書、PDF文書、CSVデータ、画像データなど）や簡易な電子捺印文書、当事者署名文書、事業者署名型文書などがあります。

CONTRACTHUBをベースとした関連サービス

金融向け

FINCHUB
@absonne

BtoC住宅ローン向け
電子取引（契約）サービス

建設・不動産向け

KENCHUB
@absonne

BtoC委託契約・賃貸契約向け
ユーザーインターフェースを提供

会社概要

日鉄ソリューションズ株式会社 (東証プライム: 2327)



設立と経緯

1980年10月 設立
 2001年4月 新日鉄EI事業部と新日鉄情報通信システム（ENICOM）を事業統合
 2002年10月 東京証券取引所 市場第一部に株式上場
 2019年4月 日鉄ソリューションズ株式会社に社名変更
 2022年4月 東京証券取引所 プライム市場に移行

規模

■ 資本金 129億5千2百万円
 ■ 売上高 連結 3,106億円
 ■ 従業員数 連結 7,826名 (2024年3月期)

事業内容

経営及びシステムに関するコンサルティング
 情報システムに関する企画・設計・開発・構築・運用・保守及び管理
 情報システムに関するソフトウェア及びハードウェアの開発・製造並びに販売及び賃貸
 ITを用いたアウトソーシングサービスその他各種サービス

日鉄ソリューションズ株式会社

デジタルテクノロジー&ソリューション事業部

E-mail : dts-marketing@jp.nssol.nipponsteel.com

〒105-6418 東京都港区虎ノ門1丁目17-1 虎ノ門ヒルズビジネスタワー

お気軽にお問い合わせください

[こちらをクリック](#)

NS Solutions、NSSOL、NSロゴ、CONTRACTHUB、CONTRACTHUB@absonne（ロゴ）、FINCHUB/フィンチューブ、FINCHUB@absonne（ロゴ）、KENCHUB/ケンチューブ、KENCHUB@absonne（ロゴ）、absonneは、日鉄ソリューションズ株式会社の登録商標です。その他本文記載の会社名及び製品名は、それぞれ各社の商標又は登録商標です。